



2016年3月期 決算説明会

2016年5月20日
西華産業株式会社



目 次

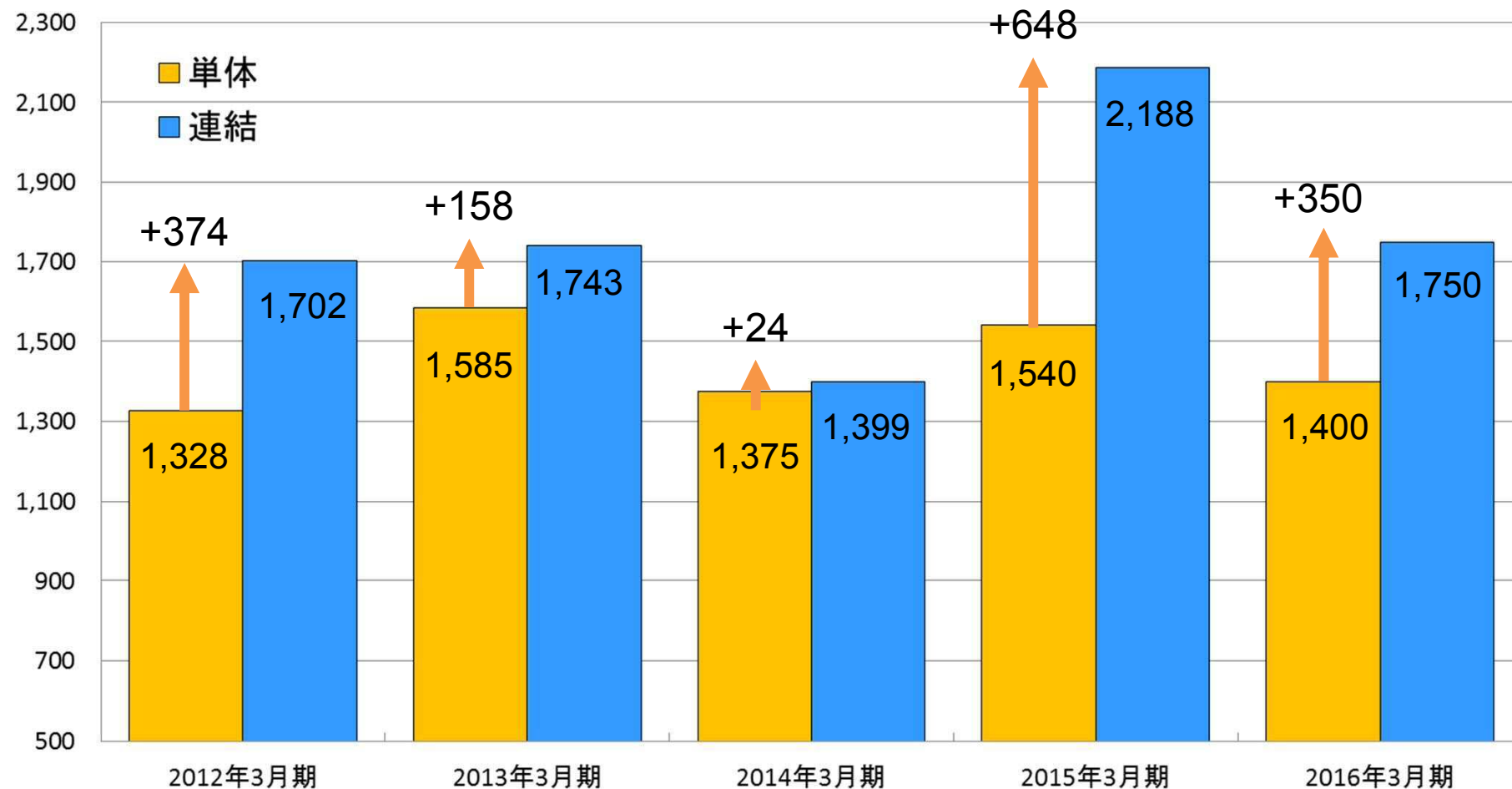
1. 2016年3月期 連結決算概要		P. 3
2. 当社グループの概要		P. 7
3. セグメント別の業績		P. 8
4. 中期経営計画(CS2017)		P. 9
5. トピックス		P.12
6. 自己株式の消却および取得		P.15

2016年3月期 連結決算概要

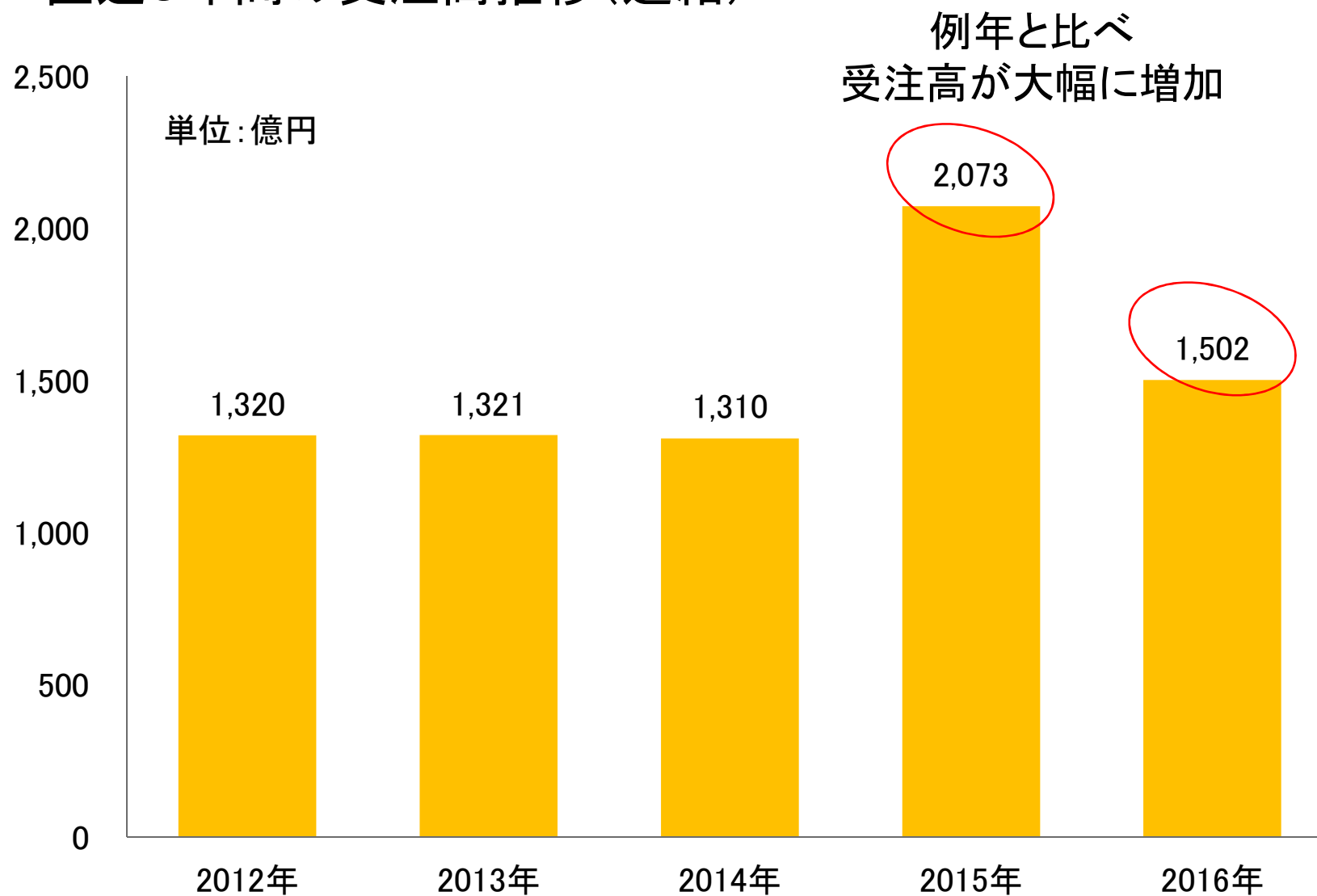
	2015年3月期	2016年3月期	前期比	
			増減	増減率
受注高	百万円 207,371	百万円 150,201	百万円 △57,170	% △27.6
売上高	百万円 132,033	百万円 127,101	百万円 △4,932	% △3.7
売上総利益	百万円 13,209	百万円 12,614	百万円 △595	% △4.5
営業利益	百万円 3,400	百万円 2,174	百万円 △1,226	% △36.1
経常利益	百万円 3,939	百万円 2,426	百万円 △1,513	% △38.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円 2,188	百万円 1,750	百万円 △438	% △20.0

連結と単体の業績推移 (当期純利益)

(単位:百万円)



直近5年間の受注高推移(連結)



業績推移および2017年3月期業績予想(連結)

【単位: 億円】 売上高



【単位: 百万円】 営業利益



【単位: 百万円】 経常利益



【単位: 百万円】 親会社株主に帰属する
当期純利益



当社グループの概要

(セグメントの名称)

(関係会社)

電力事業

化学・エネルギー事業

産業機械事業

素材・計測事業

グローバル事業

敷島機器

日本ダイヤバルブ、竹本、他5社

西華デジタルイメージ、エヌ・エス・テック

(欧州)SSG、TEG、(米国)SMI
(アジア)西曄貿易(上海)、SYC、他12社

2016年3月期セグメント別業績

(単位: 百万円)

セグメント	受注高	売上高	セグメント利益
電力事業	51,648	47,363	1,782
化学・エネルギー事業	25,978	30,073	570
産業機械事業	57,372	33,359	1,017
素材・計測事業	3,155	3,693	△70
グローバル事業	12,046	12,610	260

中期経営計画(CS2017) 最終年度を迎えて

Creative
Challenge
Change



過去2年間の経営数値目標(当期純利益)とその結果

連 結	2015年3月期 (1年目)	2016年3月期 (2年目)	2017年3月期 (最終年度)
目 標	18億円	21億円	25億円
実 績	21.8億円	17.5億円	予想 20億円

中期経営計画(CS2017) 最終年度を迎えて



全 体 戦 略

収益の多様化



- ・「名南共同エネルギー」、「Seika YKC(タイ)」設立
- ・「敷島機器」の子会社化
- ・積極的な成長分野への進出

【名南共同エネルギーの進捗状況】

- ・蒸気および電気の供給事業を目的に設立
- ・愛知県知多市の名南コンビナート内に
コ・ジェネレーション発電設備を建設中
- ・2018年(平成30年)2月より営業運転開始

【Seika YKC(Thailand)の進捗状況】

- ・タイにおいてプリント基板の製造・販売
事業を目的に設立
- ・本年8月頃に工場完成予定。
- ・商業生産開始は、来年の年明け見込み

中期経営計画(CS2017) 最終年度を迎えて



全 体 戦 略

グローバル戦略 の加速

- ・欧米子会社の業績は順調に推移
- ・アジア市場に注力した営業展開
- ・海外拠点の現地化推進

グループ企業価値 の向上

- ・グループ各社が持つ特色・強みを活かす
- ・各会社間の連携強化による収益力向上
- ・IR活動の強化

戦略的な組織運営

- ・専門性とスピード感を重視する事業所管制度が社内に浸透
- ・縦串・横串機能の強化による効率的な組織運営

敷島機器の子会社化

＜会社概要＞

社名 : 敷島機器株式会社
所在地 : 北海道札幌市東区北7条東18丁目1番35号
資本金 : 9,660万円（平成27年12月末現在）
設立年月日 : 昭和50年1月9日
事業内容 : 漁船用ディーゼルエンジン、漁撈機械、ディーゼル発電装置、
その他機械器具の製造、販売並びに施設工事など

＜拠点数:11か所＞

＜平成27年12月期決算概要＞

売上高 : 4,243百万円
営業利益 : 336百万円
当期純利益 : 202百万円

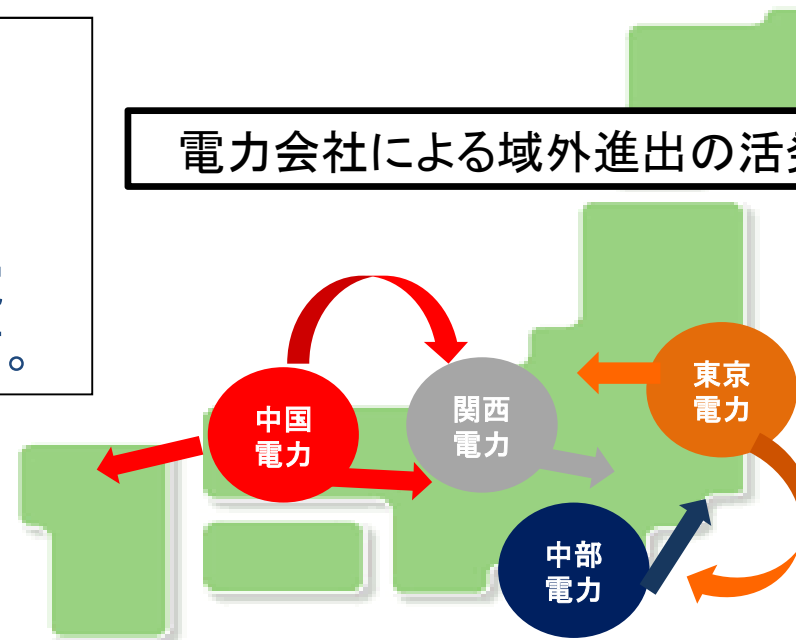
**当社の北海道地区各支店とのシナジー効果
により収益の向上を目指してまいります。**



電力会社の域外進出への対応

各電力会社が他地域に「越境」して発電所を建設するケースが増えてきております。また、4月からの電力小売の全面自由化に伴い、新電力による発電事業への参入が活発化されております。

電力会社による域外進出の活発化



＜当社としての対応＞

4月から「**電源開発部**」を発足

- 電力会社による域外への大型案件の営業支援
- 新電力の新設案件への営業強化

当社の中核事業である電力事業の
ビジネスチャンスとして収益の拡大を目指す。

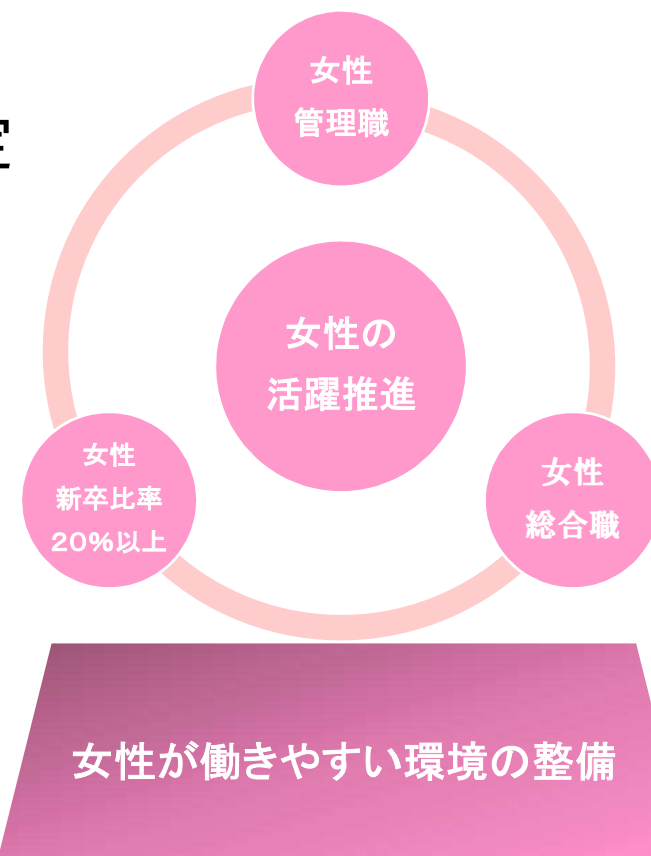
女性の活躍推進

女性が働きやすい環境の整備に努め、
昨年4月および本年4月に人事制度を改定

- 昨年4月：女性総合職が誕生
- 本年4月：女性管理職が誕生

本年4月：女性活躍推進法施行

行動計画目標である「総合職の新卒採用時の
女性比率が20%以上」を設定し、今後も女性
活躍の推進を積極的に取り組んでまいります。



自己株式の消却

- 自己株式の消却日 : 平成28年3月31日
- 消却した株式の総数 : 200万株
- 消却後の発行済株式総数 : 67,603,252株

自己株式の取得

平成28年5月13日開催の取締役会決議事項

- 取得期間 : 平成28年5月16日～平成29年3月17日
- 取得しうる株式総数 : 200万株（上限）
- 株式の取得価額の総額 : 7億円（上限）



ご清聴ありがとうございました

将来の予測に関する注意事項：

本資料にて開示されておりますデータ及び将来に関する予測につきましては、本日現在入手可能な情報に基づくものであり、予測不能、若しくは不確定な要因により、大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

IRに関するお問い合わせ先

西華産業株式会社 経営企画本部 企画部

Tel 03-5221-7117 Fax 03-5221-7130

E-mail: SMB002@jp.seika.com